

／ 浜松市中区 ／

交通安全 の手引き

い〜ら わが町

「安全は 和合みんなの 宝物」

～地域みんなで 交通安全～



和合町は、幹線道路が通り交通量が多く、病院や小中学校も近くににあります。

そこで、自治会では1件でも交通事故を減らそうと、平成29年に「交通安全宣言の町」を表明しました。また、平成30年には地域住民やドライバーに交通安全を呼び掛けるため、リハビリテーション病院正門近くに大型看板を設置しました。

「安全は 和合みんなの 宝物」のスローガンのもと、年4回の交通安全運動に合わせ、**交通量の多い国道257号の交差点や**

リハビリテーション病院前で街頭啓発などを実施しています。

これらの取り組みにより、和合地区の令和元年中における人身事故は、**69件(前年比-17件)**と減少し、成果をあげています。

令和2年春の全国交通安全運動では、地域住民がのぼり旗を持って啓発。登校する児童が安全に横断歩道を渡ることができるよう見守りました。子ども達からは、「おはようございます」と元気な挨拶。笑顔の花が咲いていました。



令和2年4月8日 春の交通安全運動の様子
(登校の見守り リハビリ病院前)